



11/13 (日) 第10回総会

創立10周年の盛り上がりを目指して100余名参加
於 ベルホール (恩多町2丁目)

- 15:00～16:30 記念講演 (第42回東村山雑学講座)
講師 吉村 正氏 (早大教授、当会会員)
演題 「進取の精神 早稲田魂」
—学生笑顔ほど魅力的なものはない—
- 16:45～17:45 第10回 (平成16年度) 総会
18:00～19:30 懇親会 (11月お誕生会も含む)

出欠のはがき (10月号に同封) を未だ出していない方は至急投函してください。

☆ご欠席の方は

年会費5,000円を12月末までに下記口座何れかへお振り込み下さい。

郵便振替口座

口座番号 00160-0-112250

名 義 東村山稲門会

銀行普通預金口座 みずほ銀行 久米川支店

口座番号 1876557-01

名 義 早稲田大学東村山稲門会

「お誕生会」スタート!

ニュースでご案内済みの「お誕生会」が10月よりスタートしました。10月8日 (土) 定例会の後の午後5時から、場所は久米川駅南口の「丸藤」。

当月の該当者は6名でしたが、出席されたのは2名 (中川、久保)。山下会長以下12名が参集し、お祝いしました。会長の音頭でハッピーバースディを歌い、その後2人から一言ずついただきましたが大いに盛り上がり、予定の2時間は時間延長となりました。

11月は総会後の懇親会の席で行います。該当者の方々、お忘れ無く是非出席下さい。

(担当幹事：當間昭治)



ちょっと照れるナー (久保さん)



看板も飾り立てて・・・



お久しぶりの登場 (中川さん)

会からのお知らせ

訃報

小野賢二 殿（昭34政経 富士見町）は10月14日（金）病気のため逝去されました。合掌

○12月度定例役員会

日時：12月3日（土） 13:30～16:00

（ニュース105号、欠席者宛総会資料封入）

場所：東村山市民センター別館 第6会議室

ご都合のつく会員の方どなたでもご出席下さい。

○12月お誕生会

日時：12月3日（土） 17:00～19:00

場所：久米川駅南口 「丸藤」2階

皆さんも参加して、12月生れの人を祝福しましょう。

○第43回東村山雑学講座 及び 新年会の予定

日程：平成18年1月21日（土）

雑学講座：15:00～16:30 会場未定

「教育の無償制は是か非か」

早稲田大学教授 南部 宣行 氏

経済史研究の現代における考察の有効な一事例として、教育制度に於ける義務教育の無償制の是非を取り上げ、その問題点が公立学校の低額な学費や私学助成にも及ぶことを指摘し、代替政策の示唆と考察の限界などを提示されます。心新たな新春の講義をご期待下さい。

新年会：17:00～19:00 於「磯久亭」（東村山駅からスグ）
50名以上の参加で予約しています。是非是非ご参加を。

○新入会員紹介

新しい仲間です。ご交流よろしくお願い致します。名簿追加してください。

小川 靖郎（おがわ やすろう）さん （S38政経）

〒189-0012 東村山市萩山町3-20-27

TEL 042-391-7731

福田 昇七（ふくだ しょうしち）さん （S36理工院）

〒189-0001 東村山市秋津町3-50-14

TEL 042-391-9726

仲 俊次（なか としつぐ）さん （S43教育）

〒189-0024 東村山市富士見町3-8-58-205

TEL 042-392-0281

○会員名簿の訂正 （お手数ですが書き換えてください。）

頁	氏 名	訂正項目	誤	正
1頁	芦田 均	卒業年学部	昭42理工→	昭42教育
6頁	原 幸雄	全項目		死亡退会につき削除
6頁	福田 晃	卒業年学部	昭38文 →	昭38教育
6頁	細萱 進	電話番号	 →	042-393-8051
6頁	堀田 秀夫	卒業年学部	昭38文 →	昭45文研
7頁	森川 節子	卒業年学部	平2文 →	昭55文

○10月度大学関連会合・他稲門会への出席

秋季代議員大会	10月1日(土)	大隈講堂	井垣さん、岡田さん、 小野さん、當間さん
三多摩支部総会	10月2日(日)	昭島	大西さん、小亀さん、 長井さん、三宅さん
小平稲門会総会	10月15日(土)	ルミネ小平	山下さん
2005年稲門祭	10月23日(日)	大学キャンパス	芦田さん
清瀬稲門会	10月29日(土)	清瀬センター	大西さん、三宅さん

○2005年秋季代議員大会報告(要点のみ)**1、2004年度(04.4.1~05.3.31)決算承認**

当年収入合計 351,062,096円 同支出合計 351,864,058円

次年度繰越運営資金積立金 214,314,844円

2、校友会規則一部改正

海外校友会の設置を明文化

父母会員の年会費を4,000円と規定

3、代表幹事交代

小林栄一郎氏から瀬下明氏(あいおい損害保険会長 S42商卒)に交代

4、2005年度校友会重点活動**①校友会費納入促進運動(04年8月から実施中)**

校友50万人中連絡取れるのは38万人。

現在校友会費納入者8万人を12万人に1.5倍増の目標。

②奨学金の充実

トップアスリート奨学金を新設

オリンピック出場候補者レベルでスポーツ科学部合格者に年間授業料(100万円相当)を支給。

5、その他**125周年募金への協力要請**

目標200億円に対し、現在申し込み90億円。今年度内に100億円にしたい。

我々が嘗て学んだ校舎も施設も、全部先輩の寄付によって建てられ、作られたもの。

今こそ、我々が後輩に対しての良い環境を作るために協力する責務があるのでは。

(井垣 記)

○17年度(h17.10~h18.9)会費納入有り難うございました。(10月度受付分)

故小野賢二、木原晴彦、中村皓一、服部俊久、福田晃、藤巻浩、益田善任(以上前期中に納入済み)、井手巖、大曾根文男、佐野祐史、辰巳慎次、富塚哲夫、仲俊次、中山和久、長尾勝美、西村守正、馬場陽四郎、林基樹、深瀬聡、姫野圭治、益田昂。

お問い合わせは会計(井垣)まで。

振り込みは郵便振替又は銀行預金口座へお願い致します。(1ページ参照)

同好会だより

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第5回園芸の会が近付きました。今回は各自が育てた秋蒔き草花の苗の交換会です。苗をご用意でない方もどうぞお気軽にお出かけ下さい。大勢のご参加をお待ち致します。

日時：11月6日（日）15時～17時

場所：東村山市民スポーツセンター

スポーツクラブ室

なお、8月20日の園芸の会に特別にご出席頂きました三鷹の陶芸家、園芸家の三橋俊治氏主宰の「けやき会」陶芸作品展が催されます。

ご案内

日時：11月12日（土）10:00～18:00

11月13日（日）10:00～17:00

場所：井の頭画廊（TEL 0422-48-1680）

JR 吉祥寺駅公園口を出て右手いずみ書店の3階 徒歩1分

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523

松永 常高 332-5621



第33回大会を下記要領にて開催致したくご案内申し上げます。

尚、前回9月11日が選挙投票日と重なった等で参加者が半数にも満たずに中止となり、今回、第33回大会となりました。半年ぶりの大会でもあり、忘年会も兼ねての大会故、是非とも万障お繰り合わせの上、皆様のご参加をお待ち致します。

記

日時：12月11日（日）

集合：12時15分（時間厳守）

開始：12時30分

場所：マージャンM

本町4-12 アメニティパレス B1F

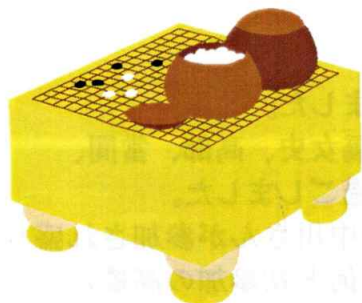
TEL 397-5228

会費：6,000円

締め切り：12月5日（月）

雀卓、人数の都合上出来るだけ早めにご連絡下さい。

囲碁同好会

世話人 野村保夫
高鷺近TEL 394-0417
394-2336

●10月例会のお知らせ○

○新06年度の第1回例会は、10月22日の(土)午後1時から、いつもの市民センター別館第6会議室で開催されました。参加者は下記の9名でした。

一色8級／中川8級／久世8級／江藤4級／堀田初段
佐久間二段／野村三段／高鷺四段／鈴木六段

昨年度末から新参加された堀田初段が好調で3連勝でした。

●次回12月例会は12月17日(土)13時から、別館第4会議室で開催されます。年末最後の頑張りを期待しての参加をお待ちしております。

なお来年2月の第12回大会から、大会の方式を新しい形に改良して始めたいと思っています。新方式の詳細は12月例会で皆様にお計りします。

以上

テニス同好会

世話人 当間昭治 TEL 391-6023



10月の例会は1日(土)久米川コートで実施。

参加者は江藤、小菅、戸田、當間に當間の叔父が加わり5名で好天に恵まれ、ダブルスを楽しみました。2時間を有効に使うには、あと2～3名の参加がベスト。新メンバーの参加を望みます。

11月、12月は下記の日程です。

記

日時： 11月 5日(土) 午前 9時～午前11時

12月 3日(土) 午前 9時～午前11時

場所： 両日とも久米川コート 3

ヨガ同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817

17年10月の実施状況

第62回：10月3日(月)

参加者：飯塚夫妻、大西、岡田、風間、小山、高橋、額田、竹田(飯塚さんのお嬢さん、体験参加)、前日の猛暑とうって変わった寒いくらいの気温でしたが、久しぶりに岡田さんをむかえて、軽く汗をかきながらヨガをこなしました。

第63回：10月29日(土)

H17年11月の予定

第64回；11月7日(月) 第65回；11月20日(日)

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎

TEL 393-5071



10月の例会は、10月8日開催しました。

参加は芦田、井垣、小野、小林、高橋女史、高部、當間、中川、内藤の9名で賑やかな一夜を過ごしました。

初参加の高橋さん、誕生会参加の中川さんが参加され盛り上がりました。本日の最高点獲得は何と初参加の高橋さん、88点の高得点。全員より盛大な拍手。ついで高部さん、井垣さんが入りました。

11月は総会がありますのでお休みと致します。

12月は忘年カラオケ大会を行います。

12月 3日【土】 19:00より ドレミ

参加費 1,000円 会費とは別に賞品代として
健康増進のためにも多数の参加をお待ち致します。

(内藤記)

俳句同好会 (稲酔会)

世話人

高杉 修

391-8447

井垣 和太

04-2924-2934



10月22日(土)午後2時から、久米川駅近くの「丸藤」に於いて、第22回「稲酔会」句会が開催されました。

参加者は高杉風至、井垣稲雀、大西回生、風間和夫、丸本北窓、内藤慎、の6名と投句参加の八木竜湖、大野恵峰、小亀稻生、幸田瑞雄野4名。

今回は「自由題」の当季吟を各自5句宛持ち寄り、出席者6人による互選、合評をおこないました。

最高点句には

石段の上に海あり鯛雲 恵峰

が入りました。合評では「石段の上にある海」を巡って侃々諤々の議論があり、俳句の鑑賞の楽しさ、おもしろさが分かり、大変勉強になりました。

今ひとつのビッグニュースは、八木勝利(竜湖)さんの句が10月24日(月)付けの読売新聞俳壇で、宇多喜代子選に入選し、掲載されたことです。

穂に重さ加えて暮るる薄かな
の句です。おめでとうございます。ますますのご精進を期待致します。

次回第23回の「稲酔会」句会は12月23日(土)午後1時から「恩多ふれあいセンター」でおこなう予定です。奮ってご参加ください。

(稲雀)

俳 壇

黙禱を捧げて秋の同窓会
懐しき顔は老いたり秋祭り
八木竜湖

大野恵峰

石段の上に海あり鯛雲
咳止めの甘きシロップ秋高し

高杉風至

路切の鳴るばかりなり刈田原
写真家の大き三脚鶴来る

菊田一平

花ちゃんと犬は呼ばれて秋の山
手さぐりに探す霜夜の花眼鏡

井垣稲雀

行先は心のままに草紅葉
自販機の缶落ちる音秋深む

小亀稲生

余生など無き弟の墓洗う
秋深し少年の素振りいつまでも

丸本北窓

天高しガスの工事の路地ありて
そぞろ寒ココアの砂糖切らしける

大西回生

落蟬のそここにあり通院路
香り来てあたり尋ねて金木犀

幸田瑞雄

逆光の多摩の山々桔梗色
葬儀済み野分の窓を打っており

内藤慎

懼漕ぐや湖面の紅葉散らしたる
取り残す柿二つ三つ空青し

風間和夫

秋の灯や行間広き本を読む
せせらぎに灯映る秋夜かな

アメリカ遠征でワールドシリーズ優勝



ソフトボール部は、8月19日よりアメリカ・ミネソタ州ノースマンケイトで行われていたN A F A (North America Fastpitch Association) World Seriesに参加しました。

北米(カナダを含む)の各予選を勝ち抜いた29チームが参加する中、ソフトボール部は極東代表(ハワイ州代表)として、本大会の参加権利を得て出場しました。4回戦まで勝ち進んだ後、8月24日決勝戦と王座決定戦が行われ、優勝が決定しました。

団体賞：優勝杯

(チャンピオンシップトロフィー)

スポーツマンシップ賞

個人賞：最優秀監督賞…

吉村正(総監督/人間科学学術院教授)

最高殊勲選手賞…中島幸紀(人科4)

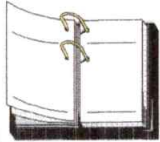
ベストナイン…新井悠馬(一塁手・人科4)

萬野修平(二塁手・スポ3)

吉形太佑(三塁手・スポ2)

島崎英範(右翼手・教育2)

(早稲田大学競技スポーツセンターWebから)



今月の予定

- 5日(土)役員会
テニス同好会
- 6日(日)園芸の会
- 7日(月)ヨガ同好会
- 13日(日)第10回年次総会
- 20日(日)ヨガ同好会
第18回会長杯ゴルフ
- 12月の日程(前半)
- 3日(土)役員会
カラオケ同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

- 先月号でお知らせした「日本のシンドラ・杉原千畝・六千人の命のビザ」、なかなか感動的な番組でした。と同時にこの様な事実がキチンと伝えられずに、「世界でもっと日本人は活躍するべきだ」とか「日本の外交官は・・・」と言われてきたことは残念なことです。自分たちの誇れるものを正しく評価し伝えながら、新しい人材を育てていける社会の基盤が出来上がっていくことが望まれます。
- 先週は箱根駅伝の予選会を2位で通過、今週は6大学野球の秋のリーグ戦2位が決定。スポーツの秋、今年は色々楽しませて貰えそうです。
- 次回の原稿の締め切りですが、20日(日)一次締め切り、27日(火)を二次の締め切り日と致します。よろしくお願いいたします。

(伊藤)

- この104号は、伊藤さんと井垣が紙面をメールで遣り取りして、記事と印刷を半分引き受けるというかたちで発行にこぎつけました。「会からのお知らせ」等の記事をもっと早く送れば良かったのですが、伊藤さんの出張業務が入るとは予想出来ず、月末に送り込もうと思っていたための自業自得。
- 編集局から名前を消していただき、宛名シールだけをしばらく作れば良しと、殆ど手を引いたつもりで、いろいろ月末から予定を組み込んでしまいちょっと慌てました。でもピンチヒッターなら、何とかオーケー。
- 10月30日(日)に、兵庫県宝塚市で開かれた、5年生の時に1年間だけ通った小学校のクラス会に行きました。神戸大学卒業の学生服のままの熱血若手教師に育まれた仲間達と55年ぶりの再会をしましたが、すぐに当時にもどり「24の瞳」(我々は98のメンタマ)さながらの昭和25年当時にタイムスリップしてきました。
- 人の世の儚さを感じたのは、この日会うことを最も楽しみにしていた秋田に移り住んでいた友が2週間前に逝ってしまっていたことでした。音楽史の教授だった彼のピアノ伴奏で校歌を歌うのをみんなが楽しみにしていたのに・・・。

(井垣)